

海津市告示第5号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条の規定により、海津市議会第1回定例会を次のとおり招集する。

令和4年2月18日

海津市長 横 川 真 澄

- 1 期 日 令和4年2月28日
- 2 場 所 海津市役所西館 議場

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（15名）

1番	古川理沙君	2番	片野治樹君
3番	北村富男君	4番	小粥努君
5番	里雄淳意君	6番	橋本武夫君
7番	二ノ宮一貴君	8番	伊藤久恵君
9番	浅井まゆみ君	10番	松岡唯史君
11番	藤田敏彦君	12番	川瀬厚美君
13番	服部寿君	14番	水谷武博君
15番	伊藤誠君		

不応招議員（なし）

# 令和4年海津市議会第1回定例会

## ◎議事日程(第1号)

令和4年2月28日(月曜日)午前9時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて
- 日程第4 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第5 諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第6 議案第1号 令和4年度海津市一般会計予算
- 日程第7 議案第2号 令和4年度海津市クレール平田運営特別会計予算
- 日程第8 議案第3号 令和4年度海津市月見の里南濃運営特別会計予算
- 日程第9 議案第4号 令和4年度海津市介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計  
予算
- 日程第10 議案第5号 令和4年度海津市国民健康保険特別会計予算
- 日程第11 議案第6号 令和4年度海津市介護保険特別会計予算
- 日程第12 議案第7号 令和4年度海津市後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第13 議案第8号 令和4年度海津市水道事業会計予算
- 日程第14 議案第9号 令和4年度海津市下水道事業会計予算
- 日程第15 議案第10号 令和4年度海津市介護老人福祉施設事業特別会計予算
- 日程第16 議案第11号 令和4年度海津市介護老人保健施設事業特別会計予算
- 日程第17 議案第12号 令和4年度海津市駒野奥条入会財産区会計予算
- 日程第18 議案第13号 令和4年度海津市羽沢財産区会計予算
- 日程第19 議案第14号 令和3年度海津市一般会計補正予算(第11号)
- 日程第20 議案第15号 令和3年度海津市クレール平田運営特別会計補正予算(第3号)
- 日程第21 議案第16号 令和3年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算(第3号)
- 日程第22 議案第17号 令和3年度海津市介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計  
補正予算(第1号)
- 日程第23 議案第18号 令和3年度海津市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 日程第24 議案第19号 令和3年度海津市介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 日程第25 議案第20号 令和3年度海津市水道事業会計補正予算(第1号)
- 日程第26 議案第21号 令和3年度海津市下水道事業会計補正予算(第4号)

- 日程第27 議案第22号 令和3年度海津市介護老人福祉施設事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第28 議案第23号 令和3年度海津市介護老人保健施設事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第29 議案第24号 海津市内部組織設置条例の一部を改正する条例について
- 日程第30 議案第25号 海津市職員定数条例の一部を改正する条例について
- 日程第31 議案第26号 海津市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第32 議案第27号 海津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
- 日程第33 議案第28号 中部圏都市開発区域の指定に伴う海津市固定資産税の不均一課税に関する条例を廃止する条例について
- 日程第34 議案第29号 海津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 日程第35 議案第30号 海津市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第36 議案第31号 海津市農業集落排水処理施設条例等の一部を改正する条例について
- 日程第37 議案第32号 海津市手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- 日程第38 議案第33号 海津市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第39 議案第34号 海津市農村環境改善センター等条例の一部を改正する条例について
- 日程第40 議案第35号 海津市第2次総合計画基本構想の変更について
- 日程第41 議案第36号 市道路線の認定、廃止及び変更について
- 日程第42 議案第37号 財産の無償譲渡及び無償貸与について
- 日程第43 議案第38号 海津市読書のまち宣言について

---

◎出席議員（15名）

1番	古川理沙君	2番	片野治樹君
3番	北村富男君	4番	小粥努君
5番	里雄淳意君	6番	橋本武夫君
7番	二ノ宮一貴君	8番	伊藤久恵君
9番	浅井まゆみ君	10番	松岡唯史君
11番	藤田敏彦君	12番	川瀬厚美君
13番	服部寿君	14番	水谷武博君

◎欠席議員（なし）

◎地方自治法第121条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

市 長	横 川 真 澄 君	副 市 長	大 江 雅 彦 君
教 育 長	服 部 公 彦 君	総務部長併 選挙管理委員会 事務局書記長	寺 村 典 久 君
総務部参事 未来創生マネージャー	柴 澤 亮 君	総務部参事 情報統括責任者(CIO) 補 佐 官	子 安 弘 樹 君
市民環境部長	大 橋 隆 幸 君	健康福祉部長	近 藤 三喜夫 君
産業経済部長併 農業委員会 事務局局長	佐 野 正 美 君	建設水道部長	石 原 敏 彦 君
教育委員会 事務局局長	伊 藤 一 人 君	会計管理者兼 会計課長事務取扱	白 木 法 久 君
消 防 長	木 村 謙 二 君	産業経済部次長兼 商工観光課長	山 本 明 美 君
建設水道部次長兼 上下水道課長	中 村 勝 豊 君	総務部総務課長併 選挙管理委員会 事務局書記次長	伊 藤 聡 君
総 務 部 企画財政課長兼 コロナ対策支援室長	近 藤 康 成 君		

◎本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	長谷川 誠	議会事務局 議会総務課長兼 議会総務係長兼 議会調査係長	森 島 敬 子
議会事務局 議会総務課主事	石 原 進 吾		

◎開会宣告

○議長（伊藤 誠君） 定刻でございます。

ただいまの出席議員は15名であります。定足数に達しておりますので、令和4年海津市議会第1回定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

（午前9時00分）

---

◎会議録署名議員の指名

○議長（伊藤 誠君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において13番 服部寿君、14番 水谷武博君を指名します。

---

◎会期の決定について

○議長（伊藤 誠君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。今定例会は、本日から3月22日までの23日間にしたと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤 誠君） 異議なしと認めます。よって、今定例会の会期は、本日から3月22日までの23日間とすることに決定しました。

---

◎報告第1号 専決処分の承認を求めることについてから議案第38号 海津市読書のまち宣言についてまで

○議長（伊藤 誠君） 続きまして、日程第3、報告第1号から日程第43、議案第38号までの41議案を一括議題とします。

市長の施政方針と、提案説明を求めます。

市長 横川真澄君。

〔市長 横川真澄君 登壇〕

○市長（横川真澄君） おはようございます。

本日、令和4年海津市議会第1回定例会を開催いたしましたところ、議員各位におかれましては、何かと御多用の中参集を賜り、誠にありがとうございます。

今定例会に提出いたしております令和4年度当初予算案及び令和3年度補正予算案並びに条例、その他の議案について御審議いただくに当たり、新年度の市政の運営方針を申し上げ、議員各位並びに市民の皆様の御理解と御協力を賜りたく存じます。

まず、新型コロナウイルス感染症対策についてでございます。

令和2年3月11日、世界保健機関が新型コロナウイルス感染症のパンデミックを宣言いたしました。あれから約2年、幾つかの感染の波を乗り越えながら、この未知のウイルスと闘い続けております。この瞬間も、最前線で懸命な努力を続けてくださっている医療機関や福祉施設などのエッセンシャルワーカーの皆様、そして感染症対策に御協力いただいている市民の皆様、事業者の皆様に、心より感謝と御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響は長期化しており、ワクチン接種による感染予防効果は一定程度期待できるものの、終息時期についてはいまだ不透明な状況であります。

令和4年度も引き続き感染拡大防止に努めるとともに、コロナ禍で疲弊する市民の皆様が再び笑顔を取り戻すことができるよう停滞している地域活動の活性化と、落ち込んだ地域経済の回復に取り組んでいかなければなりません。さらに、アフターコロナを見据えた攻めの戦略として、移住・定住対策や、ワーケーション、テレワーク、アウトドアレジャーの推進など、当市のポテンシャルを最大限生かした施策を展開してまいります。

さて、本市は、平成17年3月の合併から間もなく17年を迎えます。その間、本市の人口は約8,000人減少いたしました。令和2年の国勢調査の結果を踏まえ、本市の旧平田町の地域は、来年度から過疎地域の指定を受けることとなります。岐阜県の平野部でその指定を受けるのは本市が初めてということであります。人口減少は多くの自治体の共通の課題であります。本市の人口減少のスピードは著しく速く、20代、30代を中心とする若い世代の転出によって加速度を増しております。

本市にとって、人口減少対策は今すぐ取り組まなければならない喫緊の課題であります。そして、ありきたりの対策では改善を見込むことができない深刻な課題であり、思い切った、大胆な取組が必要であると感じております。そういった観点から、今定例会で御審議いただく海津市第2次総合計画後期基本計画では、私が政策目標の第一に掲げる「子育て世代に選ばれるまちづくり」に特に必要と考える11の施策を「海津イレブン」として重点施策に位置づけております。

この後期基本計画に掲げる施策を実現するため、令和4年度の当初予算は子育て世代に選ばれるまち、賑わいと活力のあるまちを目指して、積極的な投資を行う未来志向型の予算とする一方、海津市財政再生プログラムの着実な実行などにより、従来 of 財政調整基金の取崩しに頼った予算編成から脱却し、合併以来初めて20億円を超える財政調整基金を確保するなど、財政の健全性に配慮した予算といたしました。

それでは令和4年度当初予算案につきまして御説明申し上げます。

さきに申し述べましたとおり、令和4年度当初予算の編成テーマは、子育て世代に選ばれるまちづくりへの積極投資と財政規律の回復の両立であります。

予算規模は、一般会計154億6,000万円、特別会計89億2,020万円、企業会計63億2,950万円、財産区会計330万円、予算総額307億1,300万円であります。

それでは当初予算に盛り込みました主な施策について、第2次総合計画で定めました5つの基本目標に沿って申し上げます。

初めに、1つ目の基本目標「だれもが健康で笑顔あふれるまちづくり」についてであります。

まず医師会病院における乳がん検診の精度向上を図るため、医療機器整備費の一部を補助するほか、子宮がん検診や産婦健康診査の費用助成を通じて、母子の、そして市民の健康も守る取組を強化してまいります。

また、やすらぎ会館を子育て支援の拠点施設として再整備するため、令和4年度から5年度にかけて基本構想と実施計画の策定を行います。

さらに、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、高校生世代の医療費を無償化するほか、市内の認定こども園において、希望する施設の定員に空きがある場合、満3歳児の幼稚園部への入園を認めることとし、当該園児に係る保育料を無償といたします。加えて、高校生を対象とした公共交通機関の通学定期券の購入費について、年額1万円を助成いたします。

そのほか、公私連携保育所型認定こども園を新たに整備する運営法人に対し、改修工事に係る必要の一部を補助いたします。

次に、2つ目の基本目標「安全で快適な住み良いまちづくり」についてであります。

まず名古屋圏へのアクセス向上のため、千代保稲荷を経由して平田支所と安八スマートインターチェンジを結ぶ新たなバス路線を開設し、にしみのライナーに接続するリレーバスの実証実験を行うほか、コミュニティバスを活用した、新たな名古屋圏へのアクセス路線を構築するため、実証実験線の運行に向けた実施計画を策定いたします。

また、若年夫婦、子育て世帯の本市への移住・定住を促進するため、住宅取得やU・Iターンなどに対する支援制度を創設し、最大100万円の奨励金を交付いたします。

さらに、便利で分かりやすい総合防災マップを作成し、利便性の向上とともに、市民の防災意識の高揚を図るほか、避難行動要支援者の避難行動を支援するため、個別避難計画を作成いたします。

このほか、環境基本計画を改定し、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進いたします。

次に、3つ目の基本目標「個性と創造性を培うこころ豊かなまちづくり」についてであります。

まず令和6年4月の海津町地域小学校5校の統合に向け、校舎等の改修工事やスクールバス乗降場の整備などを行います。

また、令和3年度に小・中学校の学習に導入したAIドリルについて、対象となる学年を



拡大し、ICT教育の充実を図ってまいります。

さらに、国指定重要文化財早川家住宅の保存活用計画の草案を作成するほか、歴史民俗資料館の魅力向上を図るため、展示及び施設のリニューアルに係る実施計画を策定いたします。

次に、4つ目の基本目標「自然と調和のとれた賑わいと活力のあるまちづくり」についてであります。

まず、市内在住の若者を新たに正規雇用した市内企業に対する助成制度を創設するほか、市内で新たに起業する市民または移住者に対して、設備投資等に要する経費の一部を補助する制度を創設いたします。

また、新たな工業団地の整備を推進するため、農地の規制解除等の課題解決に取り組むとともに、企業アンケートや企業サウンディング等を実施いたします。

そして、羽根谷だんだん公園にキャンプエリアを設置するため、プロキャンパーなどの専門家の意見を踏まえ、施設整備を行ってまいります。

このほか、地域特産品等の開発を支援するための助成制度を創設いたします。

最後に、5つ目の基本目標「協働による自主的・自立的なまちづくり」についてであります。

まず広報広聴の充実を図るため、市の政策や施策に対する市民の意見を伺うタウンミーティングを開催いたします。

また、地域課題の解決に向けた公・共（協）・私の役割と、行政と市民の協働の在り方を明確化するため、仮称でございますが、市民協働推進計画の草案を作成いたします。

さらに、市役所の一つひとつの業務について、事務量や所要時間を検証するとともに、業務プロセスの改善と職員数・職員配置の適正化を図ってまいります。

続いて、歳入の主な事項につきまして御説明いたします。

市税につきましては、コロナの影響により大幅な落ち込みを予想した令和3年度からの反動と、国の地方財政計画を勘案して、4億1,179万3,000円増の39億7,479万3,000円を計上しております。

地方交付税につきましても、地方財政計画を踏まえ増額し、51億円を計上しております。

これらにより、令和4年度当初予算におきましては、財政調整基金の取崩しを行わない歳入予算としております。

続きまして、補正予算案件について、その概要を御説明申し上げます。

議案第14号の令和3年度海津市一般会計補正予算（第11号）につきましては、歳入歳出それぞれ8億6,451万8,000円を追加し、補正後の予算額をそれぞれ168億6,818万6,000円とするものであります。

歳出の主なものといたしましては、旧平田町地域が過疎地域に指定されることに伴い、過

疎対策事業債等の財政措置を受けながら、総合的かつ計画的な過疎対策を推進するため、過疎地域持続的発展計画の策定業務に関する委託費352万円を追加いたしました。

次に、新型コロナウイルス感染拡大による市有施設の営業時間短縮に伴う指定管理者に対する協力金等として海津苑で3,025万8,000円、水晶の湯で1,498万8,000円、市民プールで124万円をそれぞれ追加いたしました。

次に、小学校統合整備事業でバス乗降用の土地購入費2,040万円を追加し、また更新時期を迎えた学校給食センターの厨房機器更新費1億1,125万6,000円を追加いたしました。

次に、財政調整基金費で9億8,176万6,000円を、減債基金費で1億6,183万4,000円をそれぞれ追加いたしました。

また、不用が見込まれる主な事業費につきまして、減額を行っております。

歳入につきましては、市税と地方交付税など増額する一方、財政調整基金、減債基金等で8億円を、市債で1億9,280万円を減額いたしました。

特別会計、企業会計につきましては、年度内の執行見込みを勘案し、それぞれ所要の補正を行うものであります。

続きまして、条例その他の議案につきまして、順次概要を御説明申し上げます。

最初に報告案件1件について、御説明申し上げます。

報告第1号の専決処分の承認を求めることにつきましては、令和3年度一般会計補正予算(第10号)を令和4年1月6日付で専決処分に付しましたので、地方自治法第179条第3項の規定により、報告し、承認を求めるものであります。

次に、人事案件2件について、御説明申し上げます。

諮問第1号及び第2号の人権擁護委員の推薦につき意見を求めることにつきましては、令和4年6月30日に任期満了となります海津町萱野369番地2、入水幸茂氏、平田町今尾946番地、鈴木美千代氏を引き続き委員の候補者として法務大臣に推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものであります。

続きまして、条例案件11件について、御説明申し上げます。

議案第24号の海津市内部組織設置条例の一部を改正する条例につきましては、令和4年4月1日からの組織再編に伴い、こども課を市長部局へ移管するため、本条例と併せて関係条例の一部を改正するものであります。

議案第25号の海津市職員定数条例の一部を改正する条例につきましては、組織再編及び海津市定員適正化計画の改定を踏まえ、職員定数の見直しを行うため、本条例の一部を改正するものであります。

議案第26号の海津市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、国家公務員の非常勤職員の育児休業について、取得要件が緩和されることに準じて、所要の

改正を行うため、本条例の一部を改正するものであります。

議案第27号の海津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例につきましては、令和3年度人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて、期末手当の引下げを行うため、関係条例の一部を改正するものであります。

議案第28号の中部圏都市開発区域の指定に伴う海津市固定資産税の不均一課税に関する条例を廃止する条例につきましては、不均一課税の適用期間が終了し、更正の請求ができる期限が経過するため、本条例を廃止するものであります。

議案第29号の海津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例につきましては、全世帯対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律等の公布に伴い、未就学児に係る均等割額の減額を行うほか、所要の改正を行うため、本条例の一部を改正するものであります。

議案第30号の海津市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例につきましては、子育て世代の経済的負担を軽減するため、乳幼児から中学生までを対象とする医療費の一部助成を高校生世代まで拡大するため、本条例の一部を改正するものであります。

議案第31号 海津市農業集落排水処理施設条例等の一部を改正する条例につきましては、特定環境保全公共下水道事業計画に基づき、高田・西島処理区を今尾処理区へ編入させるため、関係条例の一部を改正するものであります。

議案第32号 海津市手数料徴収条例の一部を改正する条例につきましては、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正により、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に係る手数料の見直しを行うため、本条例の一部を改正するものであります。

議案第33号 海津市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、国において、消防団員の報酬等の基準が制定されたことを踏まえ、消防団員の報酬の見直しを行うほか、所要の改正を行うため、本条例の一部を改正するものであります。

議案第34号 海津市農村環境改善センター等条例の一部を改正する条例につきましては、海津市南濃コミュニティセンターの学習コーナーを一般開放するため、本条例の一部を改正するものであります。

続きまして、その他案件4件について御説明申し上げます。

議案第35号 海津市第2次総合計画基本構想の変更につきましては、基本構想に掲げる重点施策及び目標人口を変更するため、海津市総合計画策定条例第4条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

議案第36号 市道路線の認定、廃止及び変更につきましては、市道路線の認定、路線確認による廃止及び終点位置の変更に伴い、道路法第8条第2項及び第10条第3項の規定により、

議会の議決を求めるものであります。

議案第37号の財産の無償譲渡及び無償貸与につきましては、海津市公立認定こども園民営化・統廃合計画に基づき、海津市立今尾認定こども園と秋桜こども園を統合し、令和5年度に新たに設置する公私連携保育所型認定こども園の運営を社会福祉法人に移管するに当たり、生涯学習センターの建物を無償譲渡し、及び土地を無償貸与することについて、地方自治法第96条第1項第6号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

議案第38号 海津市読書のまち宣言につきましては、読書を通して、心豊かな社会を実現するため、読書のまちを宣言するものであります。

以上、提出いたしました議案につきまして、提案理由と概要を申し上げましたが、何とぞよろしく御審議をいただきまして、適切な御議決を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（伊藤 誠君） 市長の施政方針並びに提案説明が終わりました。

---

◎散会の宣告

○議長（伊藤 誠君） 本日は、これもちまして散会といたします。

次回は、3月4日午前9時に再開いたしますので、よろしく願いいたします。御苦労さまでございました。

（午前9時24分）

上記会議録を証するため下記署名する。

令和4年3月31日

議 長 伊 藤 誠

署 名 議 員 服 部 寿

署 名 議 員 水 谷 武 博

